

SCHOOL GUIDE 2027

# 男

## その挑戦が未来を変える。

～アントレプレナーシップの育成へ～





下妻第一高等学校・附属中学校

# Contents


04　校長メッセージ

05　教育理念

**附属中学校**

06　カリキュラム

08　探究活動

**高等学校**

10　カリキュラム

12　為桜探究

14　大学受験

16　学校行事

18　部活動

20　アクセス・出身校





ら、未来をつくる人へ。
胸に、自分らしい価値を創造しよう。
Believe,
Challenge,
Create.

校長メッセージ

# グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ」をもった生徒の育成

## 答えのない時代を生き抜く力を身につける

本校は、1897年、明治30年4月に、茨城県立尋常中学校下妻分校として創立され、本年で129年目を迎える、歴史と伝統を誇る学校です。この伝統は、歴代の先輩の方々からのたすきを受け継ぎ、しっかりと継承してきた証でもあります。

今、私たちをとりまく社会状況は、先行きが不透明で、物事の不確実性が高く、将来の予想が困難な状態に突入しました。予測困難なこの時代を生き抜くためには、情報収集能力、思考力、行動力のスキルは必須であり、さらにこれからは海外企業、グローバル人材と同じ土俵で仕事をしていかねばなりません。この先、皆さんがこのような時代を生き抜いていく為には、逆境に負けず、果敢に挑戦し、新たな価値を生み出す、起業家的リーダーシップ、アントレプレナーシップを持つことが大切です。これが「AI時代に必要な教養」を身に付ける事に繋がります。

よく誤解されるのですが、アントレプレナーシップは起業家をつくるということではありません。アントレプレナーの精神を養うということです。今の時代においては、全ての人に共通して必要なスキルです。逆境に負けずに立ち向かう力、豊かな教養、鋭い洞察力、そして人を巻き込める力、優れた人間性、物事の構想力など、起業家的な精神・思考を育んで頂きたいという事です。社会で活躍する為には、どのような立場であれ、このアントレプレナーシップが求められると考えています。大企業の社員、ベンチャー企業の創業者、ファミリービジネスの創業者、さらには公務員など組織の中で働く人にも求められています。私はそれを皆さんに伝え、これからの日本を背負う、次世代の人材育成に全力を注ぎたいと思います。今までの伝統を活かしつつ、新しい事を取り入れ、伝統校の更なる磨き上げが必要な時期だと感じています。それが、未来の「為桜学園」の発展に繋がると信じております。

「自ら考え、人とつながりながら、よりよい未来の創造に向かって挑戦していく力」を、文武不岐の精神のもと、本校での学校生活を通して身に付け、深めていってもらいたいと期待します。

Message

茨城県立下妻第一高等学校・附属中学校
校長　生井 秀一

## 下妻一高アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

（1）本学の学びに対する興味関心が旺盛で、深く探究しようとする強い意欲のある生徒
（2）グローバル化する社会の様々な事象に関心があり、英語等の言語習得及び異文化理解に積極的に関わろうとする生徒
（3）自分の進路実現に向かい、挫折や失敗を恐れず、主体的に努力を継続することができる生徒
（4）学校行事、生徒会活動、部活動などにリーダーシップをもって積極的に取り組む意欲のある生徒

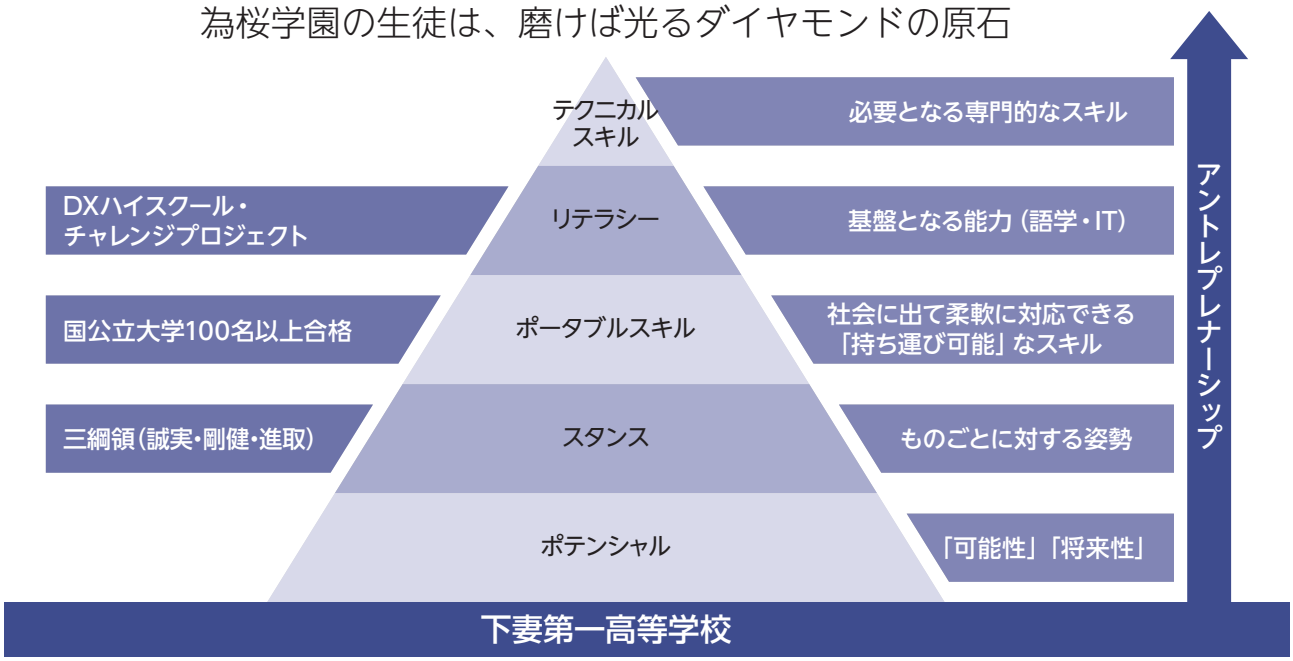
## 学校教育目標

「文武不岐」実践のもと、知・徳・体を兼ね備えた人間性豊かな生徒の育成
グローバルで活躍できる「アントレプレナーシップ」をもった生徒の育成

## 学校の特色

様々なことに挑戦でき、自己の可能性を広げられる学校

為桜学園の生徒は、磨けば光るダイヤモンドの原石




## ［為桜学園］



（上記マークは中村不折作）

『為桜学園の名は学園の春を飾る桜花にちなみ、藤田東湖作「文天祥正気の歌に和す」の一節「発いては万朶の桜と為る」よりとられたもので、本校草創期の理念として明治34年に体育会を為桜会と命名して以来、脈々と本校に継承されてきました。本校の桜も、老木の数こそめっきり少なくなりましたが、爛漫、その清潔の品、花王の格は古くから本校の象徴とするところであり、「為桜」は衆芳を抜かんとする生徒の心意気「為桜魂」を示すものです。

左のマークは、明治39年、長塚節の紹介で、洋画家・書家として知られる中村不折が作図したもので、現在も本校のシンボルマークとして広く使用されています。（「為桜」を囲んで「不二の嶽」「大瀛の水」「万朶の桜」が「百錬の鉄」の刀の鍔の中に見事に配されています。）



## カリキュラム

# ―多様な興味・関心に応える授業内容―

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1年生 | 国語 | | | | | 社会 | | | 数学 | | | | | 理科 | | | | 音楽 | 美術 | | 保健体育 | | | 技術・家庭 | | 英語 | | | | | 道徳 | 総合 | 学活 |
| | 5 | | | | | 3 | | | 5 | | | | | 4 | | | | 1.3 | 1.3 | | 3 | | | 2 | | 5 | | | | | 1 | 1.4 | 1 |
| 2年生 | 国語 | | | | | 社会 | | | 数学 | | | | | 理科 | | | | 音楽 | 美術 | | 保健体育 | | | 技術・家庭 | | 英語 | | | | | 道徳 | 総合 | 学活 |
| | 5 | | | | | 3 | | | 5 | | | | | 4 | | | | 1 | 1 | | 3 | | | 2 | | 5 | | | | | 1 | 2 | 1 |
| 3年生 | 国語 | | | | | 社会 | | | | 数学 | | | | | 理科 | | | 音楽 | 美術 | | 保健体育 | | | 技術・家庭 | | 英語 | | | | | 道徳 | 総合 | 学活 |
| | 5 | | | | | 4 | | | | 5 | | | | | 4 | | | 1 | 1 | | 3 | | | 1 | | 5 | | | | | 1 | 2 | 1 |

## ここがポイント！

### 1単位時間55分授業

- 導入からまとめまで、とことん探究できる授業
- 自分で考え、友達と協働で解決できる授業
- 自分のことばでまとめて表現できる授業

### 課題解決型授業

- 生徒が自ら課題を見つけ、調べ、考え、他者と協働しながら課題の解決を目指す学習
- 挑戦や失敗から学ぶ授業

### 学習にあわせた授業形態

- 一人一台端末の活用
- 進度や理解度に応じた課題提示、復習・発展学習

### 充実した学習支援

- 単元テストで理解度確認 ＝ テストは順位付けのためではなく理解度を確認するツール
- 単元テスト後は学習面談でフォロー ＝ 学習方法の見直し
- ティームティーチング ＝ 英語、数学、国語

## ここもポイント!

### 探究WEEK

- 年4回（5, 6, 10, 2月）に3日間ずつ探究WEEKが設定されています。探究WEEKでは、生徒が興味・関心をもった内容から自分たちで設定した学習課題にとことん取り組みます。課題解決のためのフィールドワークや協働作業、学習成果発表なども行います。生徒主体の学びの期間で、生徒は教科で学んだことを横断的に活用し、課題解決のためにじっくり探究します。

### +α（プラスアルファ）タイム

- 毎週火曜日7時間目は、生徒の「学び直し」の時間が設定されています。毎日の授業や自分の学びの中で生まれた疑問やもう一度学習したいことを、生徒同士で教え合ったり、先生に質問したりして解決できる時間です。また、生活や学習に関する面談を級監（担任）と行うこともでき、悩みや不安を解消できる時間です。

### ICT環境

- 生徒には、1人1台Chrome bookが貸与されます。生徒は、毎日の学校生活や授業内で存分に活用することができます。授業内では、データを共有し協働学習に取り組んだり、意見交換ツールとして活用したり、プレゼンテーションや課題の提出等、様々な場面で使用するので、学校生活に欠かせない学習ツールの1つです。校内は、Wi-Fi環境が整備されているので、どこでも利用可能です。Chrome bookは原則持ち帰り、家庭学習や課題の提出でも活用します。



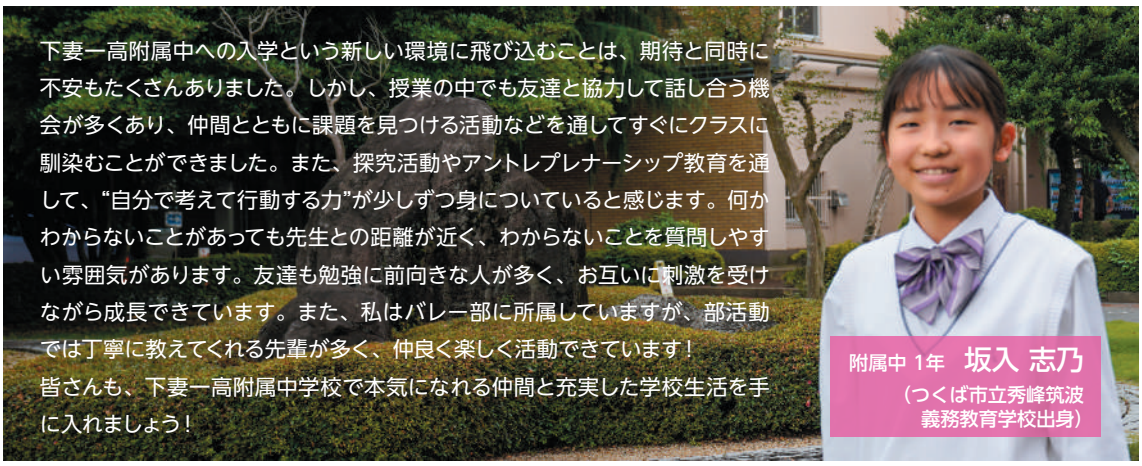




## 日課表

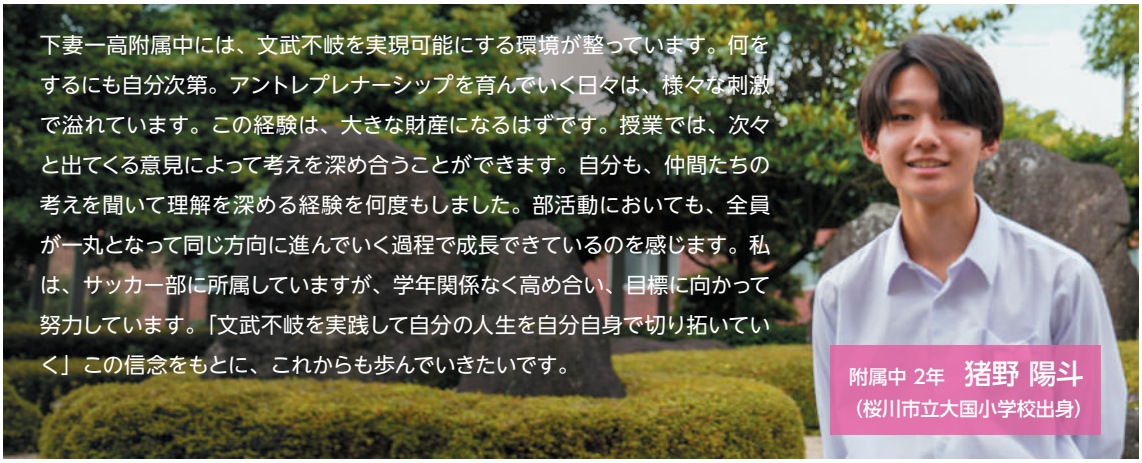
- 予鈴 8:20
- SHR 8:25-8:35
- 1限目 8:40-9:35
- 2限目 9:45-10:40
- 3限目 10:50-11:45
- 昼食 11:45-12:25
- 予鈴 12:25
- 4限目 12:30-13:25
- 5限目 13:35-14:30
- 6限目 14:40-15:35
- 7限目 15:45-16:35 ※火曜日のみ
- SHR・清掃 15:35-15:55
- 下校 部活動

## 生徒の声



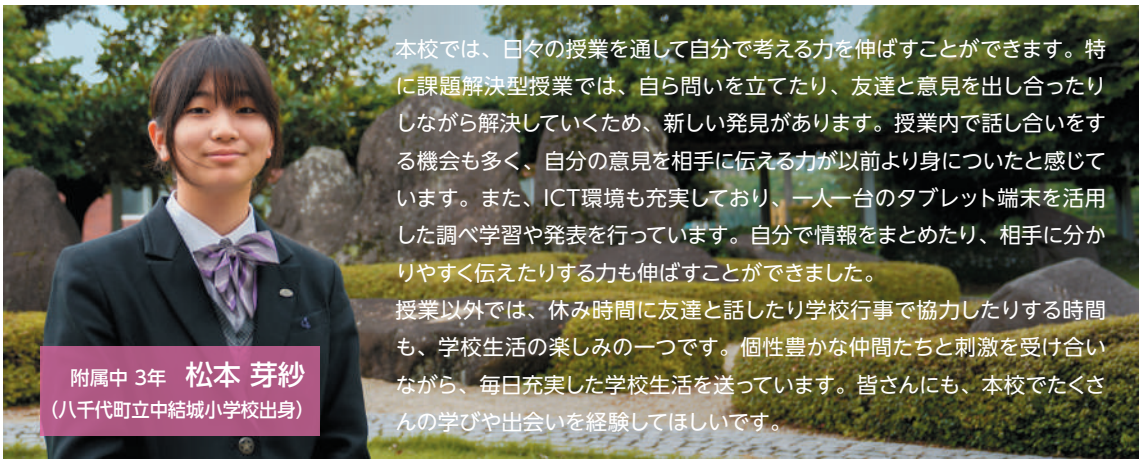
下妻一高附属中への入学という新しい環境に飛び込むことは、期待と同時に不安もたくさんありました。しかし、授業の中でも友達と協力して話し合う機会が多くあり、仲間とともに課題を見つける活動などを通してすぐにクラスに馴染むことができました。また、探究活動やアントレプレナーシップ教育を通して、“自分で考えて行動する力”が少しずつ身についていると感じます。何かわからないことがあっても先生との距離が近く、わからないことを質問しやすい雰囲気があります。友達も勉強に前向きな人が多く、お互いに刺激を受けながら成長できています。また、私はバレー部に所属していますが、部活動では丁寧に教えてくれる先輩が多く、仲良く楽しく活動できています！
皆さんも、下妻一高附属中学校で本気になれる仲間と充実した学校生活を手に入れましょう！

附属中 1年 坂入 志乃
（つくば市立秀峰筑波義務教育学校出身）



下妻一高附属中には、文武不岐を実現可能にする環境が整っています。何をするにも自分次第。アントレプレナーシップを育んでいく日々は、様々な刺激で溢れています。この経験は、大きな財産になるはずです。授業では、次々と出てくる意見によって考えを深め合うことができます。自分も、仲間たちの考えを聞いて理解を深める経験を何度もしました。部活動においても、全員が一丸となって同じ方向に進んでいく過程で成長できているのを感じます。私は、サッカー部に所属していますが、学年関係なく高め合い、目標に向かって努力しています。「文武不岐を実践して自分の人生を自分自身で切り拓いていく」この信念をもとに、これからも歩んでいきたいです。

附属中 2年 猪野 陽斗
（桜川市立大国小学校出身）



附属中 3年 松本 芽紗
（八千代町立中結城小学校出身）

本校では、日々の授業を通して自分で考える力を伸ばすことができます。特に課題解決型授業では、自ら問いを立てたり、友達と意見を出し合ったりしながら解決していくため、新しい発見があります。授業内で話し合いをする機会も多く、自分の意見を相手に伝える力が以前より身についたと感じています。また、ICT環境も充実しており、一人一台のタブレット端末を活用した調べ学習や発表を行っています。自分で情報をまとめたり、相手に分かりやすく伝えたりする力も伸ばすことができました。
授業以外では、休み時間に友達と話したり学校行事で協力したりする時間も、学校生活の楽しみの一つです。個性豊かな仲間たちと刺激を受け合いながら、毎日充実した学校生活を送っています。皆さんにも、本校でたくさんの学びや出会いを経験してほしいです。







# ― 未来を切り拓く附属中の探究的な学び ―

## 総合探究　総合探究力　地域課題・社会課題解決 × キャリア教育

**探究BASIC** +Co
課題解決学習にグループで取り組み、探究学習の基礎を学びます。

» 

**探究ADVANCE** +Co
SDGsの視点から行政や企業等と連携を図りながら、地域探究学習に取り組みます。

» 

**探究PROGRESS** +Co
これまで学習してきた「課題設定」「情報収集・整理」「まとめ」のサイクルを生かしながら、地域課題解決のため、チームで具体的なアクションを起こします。

**+Coとは?**
附属中学校の共創プログラム
企業や外部機関と連携して探究活動を行います。





## 探究ゼミ　リベラルアーツ　学術分野ゼミに所属し、課題を探究

**課題設定**
- 課題を設定
- 仮説、予想、計画立案

»

**探究学習**
- 設定した課題を探究
- 実践、調査、考察

»

**発　表**
- 課題設定
  情報収集・整理
- 成果発表会、質疑応答
- まとめ、発信

自分の興味関心のある学術分野別のゼミに所属し、課題をたてとことん探究する時間です。1年生ではグループで、2年生では個人で探究を進めていくことで、学びを深めていきます。

**ゼミ**
アート（ものづくり・商品開発）ヒストリー（交通・海洋）ソーシャル（まちづくり・防災・アプリ・観光・経済・商品開発）サイエンス（エネルギー）ピタゴラス（アプリ・ロボット）コミュ（観光）メディカル（医療・福祉）フィジカル（健康・農業・食）ペタゴジー（教育）　計9ゼミ
※（　）内は、IBARAKIドリーム・パス応募分野




［探究活動］Inquiry Activity × International Education［国際教育］

## 国際探究 グローバル・コミュニケーション力

英語交流活動

### グローバル・コンピテンス・プログラム

変化の激しい時代を生きるために必要な「資質・能力」を英語を用いたコミュニケーションを通して習得し、グローバルマインドの醸成を図ります。





### 多様な言語活動

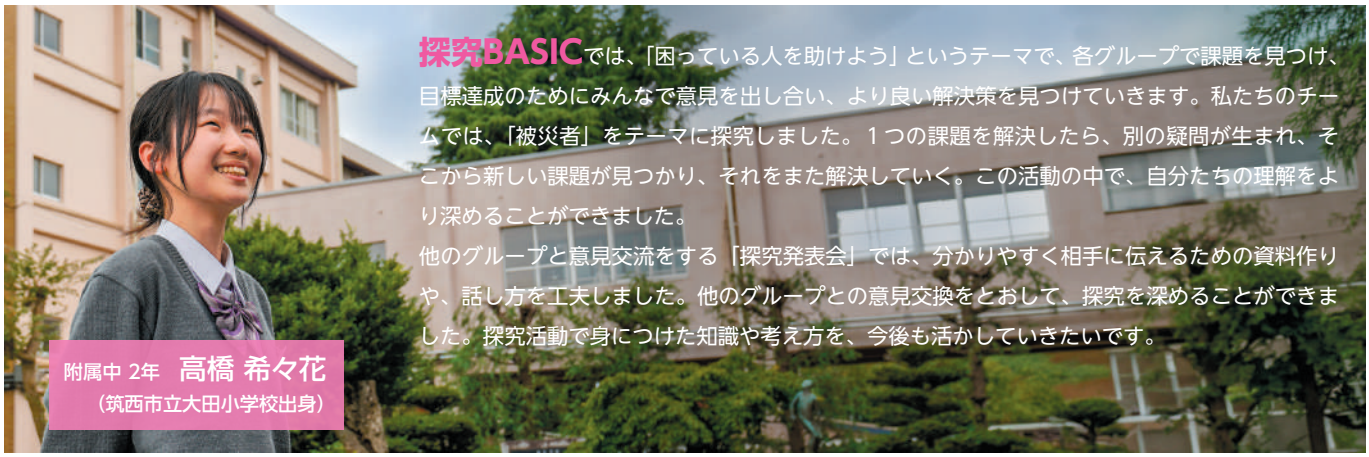
ALTとの会話練習やスピーチ、プレゼンテーションを行ったり、英語で動画作成したりします。英語をツールとして様々な表現方法を身に付けます。

### 語学研修

海外研修や国内施設（TGG）でワークショップや会話練習に参加したり、海外学校と英語で国際交流活動に取り組んだりして、より実践的な場面での即興的な英語力を養います。



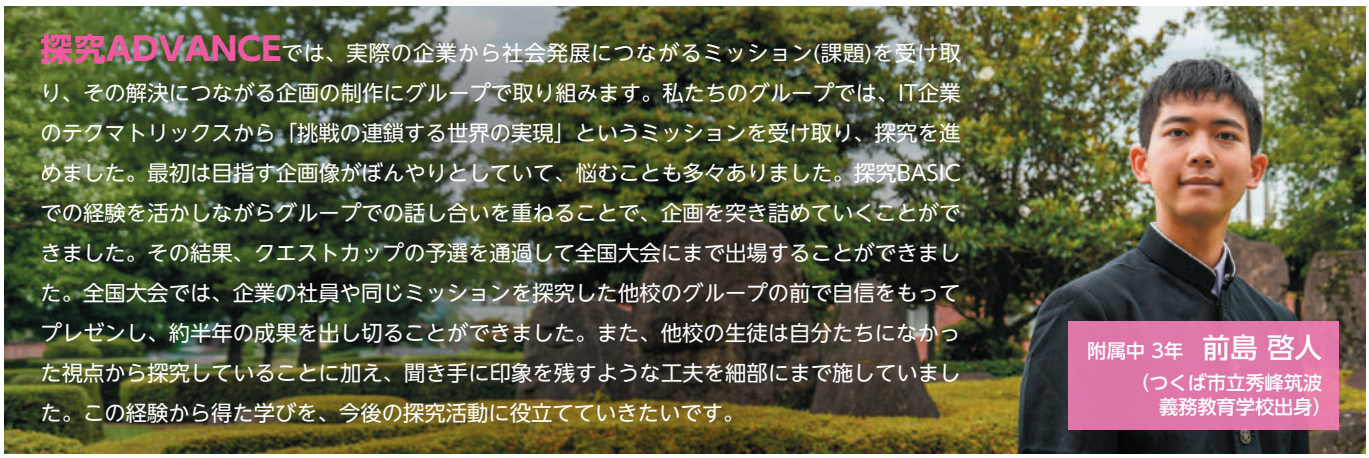
### 生徒の声



**探究BASIC**では、「困っている人を助けよう」というテーマで、各グループで課題を見つけ、目標達成のためにみんなで意見を出し合い、より良い解決策を見つけていきます。私たちのチームでは、「被災者」をテーマに探究しました。１つの課題を解決したら、別の疑問が生まれ、そこから新しい課題が見つかり、それをまた解決していく。この活動の中で、自分たちの理解をより深めることができました。

他のグループと意見交流をする「探究発表会」では、分かりやすく相手に伝えるための資料作りや、話し方を工夫しました。他のグループとの意見交換をとおして、探究を深めることができました。探究活動で身につけた知識や考え方を、今後も活かしていきたいです。

附属中 2年　高橋 希々花
（筑西市立大田小学校出身）



**探究ADVANCE**では、実際の企業から社会発展につながるミッション(課題)を受け取り、その解決につながる企画の制作にグループで取り組みます。私たちのグループでは、IT企業のテクマトリックスから「挑戦の連鎖する世界の実現」というミッションを受け取り、探究を進めました。最初は目指す企画像がぼんやりとしていて、悩むことも多々ありました。探究BASICでの経験を活かしながらグループでの話し合いを重ねることで、企画を突き詰めていくことができました。その結果、クエストカップの予選を通過して全国大会にまで出場することができました。全国大会では、企業の社員や同じミッションを探究した他校のグループの前で自信をもってプレゼンし、約半年の成果を出し切ることができました。また、他校の生徒は自分たちになかった視点から探究していることに加え、聞き手に印象を残すような工夫を細部にまで施していました。この経験から得た学びを、今後の探究活動に役立てていきたいです。

附属中 3年　前島 啓人
（つくば市立秀峰筑波義務教育学校出身）

# 自己の可能性を広げるカリキュラム
# 週34時間の授業 深い学びを実現する55分授業

※令和7年度より進学重視型単位制に変わりました。

## カリキュラム

多様な興味・関心に応える授業内容（令和8年度入学生の主な履修例モデル）

| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1年次 | | 現代の国語 | | 言語文化 | | | 地理総合 | | 歴史総合 | | 数学Ⅰ | | | | 数学A | | 物理基礎 | | 生物基礎 | | 体育 | | 保健 | 音楽Ⅰ<br>美術Ⅰ | | 英語コミュニケーションⅠ | | | | | 論理・表現Ⅰ | | 家庭基礎 | | 総探 | HR |
| 2年次 | 文型 | 論理国語 | | 文学国語 | | 古典探究 | | | 日本史探究<br>世界史探究 | | | 公共 | | | 数学Ⅱ | | 数学B | | 地学基礎 | | 体育 | | 保健 | 英語コミュニケーションⅡ | | | | | 論理・表現Ⅱ | | 情報Ⅰ | | 総探 | HR |
| | 理型 | 論理国語 | | 古典探究 | | 地理探究 | | 公共 | | 数学Ⅱ | | | 数学B | | 物理<br>生物 | | | | 化学基礎 | | 化学 | | 体育 | | 保健 | 英語コミュニケーションⅡ | | | | | 論理・表現Ⅱ | | 情報Ⅰ | | 総探 | HR |
| 3年次 | 文型 | 論理国語 | | 文学国語 | | 古典探究 | | | ○日本史探究<br>●世界史探究 | | ○日本史研究A<br>●世界史研究A | | | 公民研究 | | | ◎数学C<br>日本史研究B<br>世界史研究B | | ◎数学研究A<br>音楽Ⅱ<br>美術Ⅱ<br>英語研究B | | △生物研究<br>▲古典研究 | | △地学研究<br>▲英語研究A | | 体育 | | | 英語コミュニケーションⅢ | | | 論理・表現Ⅲ | | 総探 | HR |
| | 理型 | 論理国語 | | 古典探究 | | 地理探究 | | | 数学Ⅲ<br>数学研究B | | | 数学C | | | 物理<br>生物 | | | | | | 化学 | | | | 体育 | | | 英語コミュニケーションⅢ | | | 論理・表現Ⅲ | | 総探 | HR |

※○●◎△▲はそれぞれ同時に選択することになります。

## 充実した学習環境

| | 平日 | 休日 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 為桜学習館 | 7:00~19:30 | 8:00~16:50 | 個室に近い環境の自習室あり。冷暖房完備 |
| 為桜図書館 | 8:20~16:50 | 閉館 | 飲食可能スペースあり。 |

校舎は、全教室冷暖房完備。


学習館自習室


学習館自習室


図書館

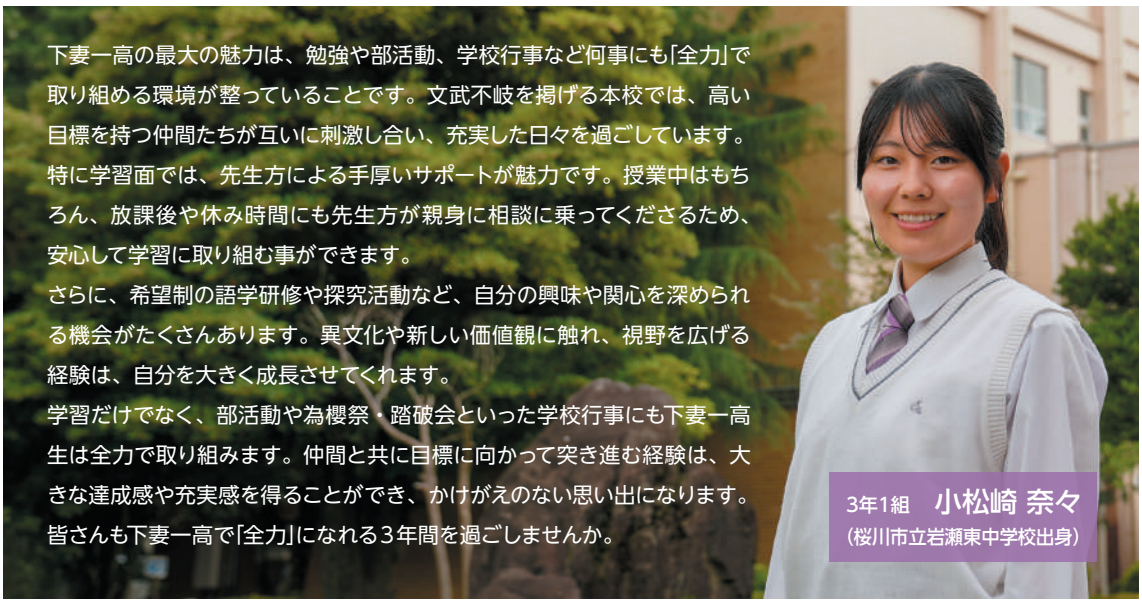


為桜学習館

## 日課表

- 予鈴 8:20
- SHR 8:25～8:35
- 第1時限 8:40～9:35
- 第2時限 9:45～10:40
- 第3時限 10:50～11:45
- 昼食 11:45～12:25
- 予鈴 12:25
- 第4時限 12:30～13:25
- 第5時限 13:35～14:30
- 第6時限 14:40～15:35
- 第7時限 15:45～16:35 ※火曜日のみ
- SHR・清掃 15:35～15:50
- 下校 部活動

## 生徒の声

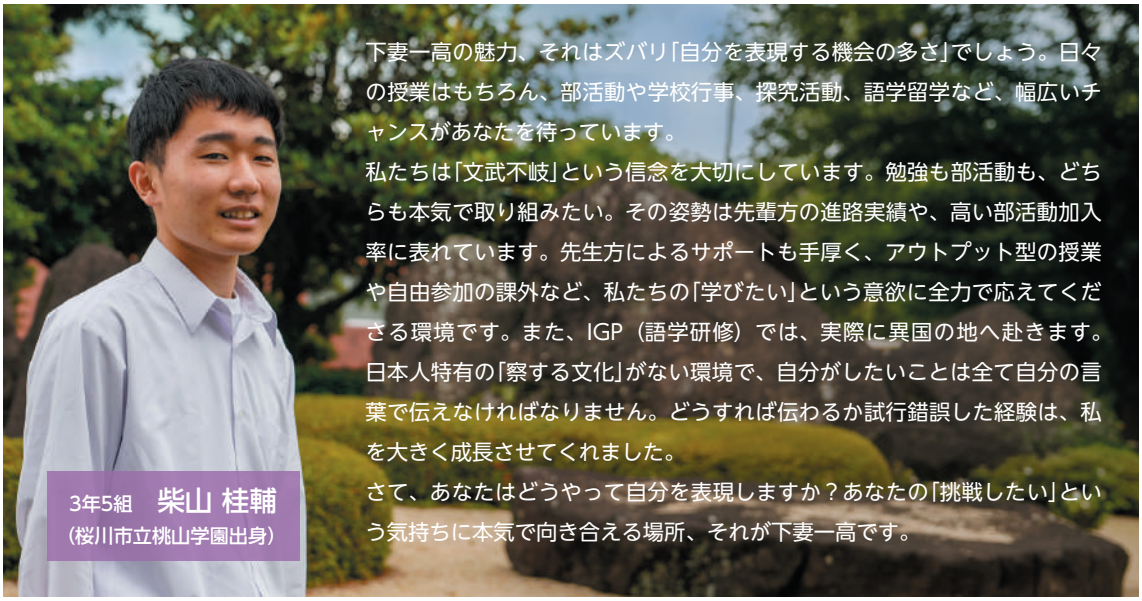


下妻一高の最大の魅力は、勉強や部活動、学校行事など何事にも「全力」で取り組める環境が整っていることです。文武不岐を掲げる本校では、高い目標を持つ仲間たちが互いに刺激し合い、充実した日々を過ごしています。特に学習面では、先生方による手厚いサポートが魅力です。授業中はもちろん、放課後や休み時間にも先生方が親身に相談に乗ってくださるため、安心して学習に取り組む事ができます。

さらに、希望制の語学研修や探究活動など、自分の興味や関心を深められる機会がたくさんあります。異文化や新しい価値観に触れ、視野を広げる経験は、自分を大きく成長させてくれます。

学習だけでなく、部活動や為櫻祭・踏破会といった学校行事にも下妻一高生は全力で取り組みます。仲間と共に目標に向かって突き進む経験は、大きな達成感や充実感を得ることができ、かけがえのない思い出になります。皆さんも下妻一高で「全力」になれる3年間を過ごしませんか。

3年1組　小松崎 奈々
（桜川市立岩瀬東中学校出身）



下妻一高の魅力、それはズバリ「自分を表現する機会の多さ」でしょう。日々の授業はもちろん、部活動や学校行事、探究活動、語学留学など、幅広いチャンスがあなたを待っています。

私たちは「文武不岐」という信念を大切にしています。勉強も部活動も、どちらも本気で取り組みたい。その姿勢は先輩方の進路実績や、高い部活動加入率に表れています。先生方によるサポートも手厚く、アウトプット型の授業や自由参加の課外など、私たちの「学びたい」という意欲に全力で応えてくださる環境です。また、IGP（語学研修）では、実際に異国の地へ赴きます。日本人特有の「察する文化」がない環境で、自分がしたいことは全て自分の言葉で伝えなければなりません。どうすれば伝わるか試行錯誤した経験は、私を大きく成長させてくれました。

さて、あなたはどうやって自分を表現しますか？あなたの「挑戦したい」という気持ちに本気で向き合える場所、それが下妻一高です。

3年5組　柴山 桂輔
（桜川市立桃山学園出身）

## 生徒会長あいさつ



生徒会長
3年2組　松浦 柚杏
（結城市立結城中学校出身）

生徒会長の松浦柚杏です。皆さんはきっと今、進路について真剣に悩み、その中でこのパンフレットを手に取ってくださったことと思います。下妻一高に興味を持ってくださりとても嬉しいです！ 私からは、学校生活を通して実感した本校の魅力をお伝えします。

まず入学して感じたのは、学業や部活動、探究活動など、様々な分野で才能を発揮する個性豊かな仲間や先輩方がたくさんいるということです。自分には無い強みを持っている人、強い芯を持った努力家な人など、そんな「人間力の高い」仲間に囲まれる中で自然とたくさんの良い刺激を受け、「自分自身をもっと高めていきたい！」と向上心を持って日々充実した学校生活を送ることができています。

また、生徒の良さは何といっても「メリとハリ」に尽きます！「進学校だから静かな人ばかりなのでは？」と思っている人もいるかもしれません。実は私も入学前はそんなイメージを持っていましたが、実際は全く違います。行事では学校が一丸となって全力で盛り上がり、普段の授業では集中してグッと切り替える。そしてどんな時でも親身な先生方のサポートのもと、自分の夢に向かって全力で突き進むことができます。

自分の限界を決めず、切磋琢磨しながら最高の青春時代を謳歌できる場所。私たちとともに、この伝統ある学校でかけがえのない学校生活を送りませんか？皆さんのご入学を心よりお待ちしています。

# 為櫻探究で培う「アントレプレナーシップ」

## 「アントレプレナーシップ」とは

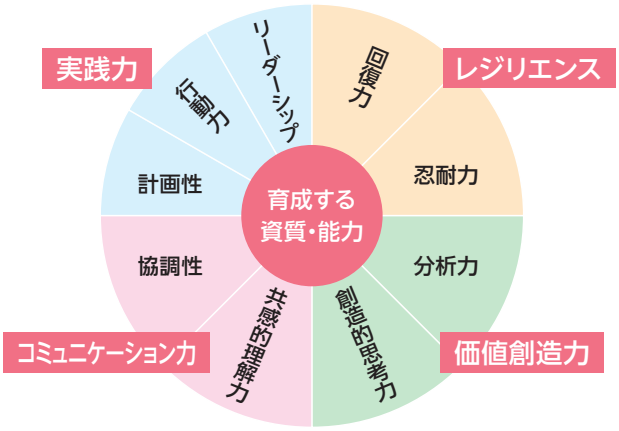
様々な困難や変化に対し、与えられた環境のみならず、自ら枠を超えて行動を起こし、新たな価値を生み出していく精神。

先行き不透明なVUCA時代において、起業家を育成するためだけのビジネス教育ではなく、社会変化に対応できる、イノベーションを引き起こす人材教育が求められている。

**※VUCAとは**

**V**olatility（変動性）、**U**ncertainty（不確実性）、**C**omplexity（複雑性）、**A**mbiguity（曖昧性）の頭文字を取った言葉

### 「為櫻探究」で育成する資質・能力

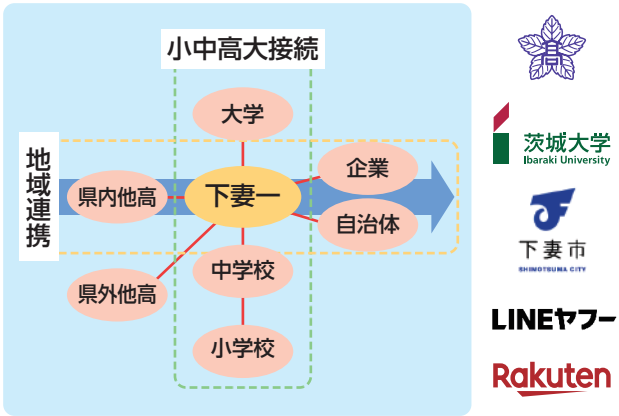



## 「為櫻探究」の目指すべき方針

① 新たな価値を生み出していく**「アントレプレナーシップ」**をもった生徒を育成する。
② 協働的な学びを推進し、生徒の**「非認知能力」育成**の機会を拡充する。
③ **探究コンソーシアム**の構築により、生徒の主体的な活動を支え、「開かれた学校」をつくる。
④ 各種ゼミ活動やコンテストへの参加を通して、学校の枠を超えた**体験的な学びの機会**を提供する。

## 探究コンソーシアムの構築

小中高大接続（近隣小中学校・県内外の高校・大学）と地域連携（自治体・大学）の両軸から子供たちの探究学習を支援・推進する共同体の形成を目指し、本校をその拠点とする。また、本校OBや校外の教育関係者とのネットワークを構築することで、「為櫻探究」の情報発信や、他校の探究活動における先進的な取組について共有を行う。




**【具体的な取り組み】**

- 近隣小中学校での教育研修プログラム
- 下妻市と連携した調査活動
- 外部企業と連携したビッグデータを用いて統計分析

## これまでの実績

① 文部科学省アントレプレナーシップアワード2026　受賞
② 各種コンテストへの応募等
- 令和６年度IBARAKIドリームパス　学校賞受賞
- 令和７年度IBARAKIドリームパス　最終選考16チームに選出
- 第18回高校生バイオコン2025（東京科学大学主催）　優勝
- DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ～茨城DXハイスクール発表会～　出場



## 「為櫻探究」学習の流れ

### ① 探究基礎

**①講演会（1・2年）**
社会の第一線でご活躍されている方を学校外からゲストとしてお招きし、実際の経験やキャリア形成の過程についてお話しいただきます。

**②プレゼンテーション講座（1年）**
大学から講師の方をお招きし、プレゼンテーションの極意や著作権法、分析ツールの活用など、探究活動を進めていくにあたっての方法論について学びます。

今年度の探究講演会では、生徒にとって同世代の起業家近藤にこるさんにお話しいただきました。






### ② 各種ゼミ活動

#### 探究ゼミ（1・2年）

〈専門領域ゼミ〉 配属されたゼミと関連するテーマ（仮説）を立てる。具体的な調査計画を立てた上で仮説の検証を行い、その成果を個人またはグループでまとめる。専門的な知見を有する外部人材との連携を行う。

**①教育ゼミ**
教育学全般・児童学など

**②人間文化ゼミ**
歴史学・哲学・宗教学・文学・芸術学・日本語学・心理学など

**⑤工学ラボ**
機械工学・情報工学・航空宇宙工学・電気電子工学・建築土木環境工学など

**⑥サイエンスラボ**
有機化学（材料科学）・無機化学・地質学・気象学・宇宙地球科学・数学など

**③社会科学ゼミ**
法律学・政治学・経済学・社会学・観光学・経営学など

**④国際ゼミ**
国際教養学・国際関係学・外国語学・英語教育など

**⑦バイオラボ**
生態学・細胞生物学・農学（農林水産学）・獣医学など

**⑧メディカルラボ**
医学・看護学・医療技術（検査）・脳科学・薬学など







**⑨フィジカルラボ**
体育・スポーツ科学・保健衛生学・健康科学など

〈総合領域ゼミ〉 文理や学問分野にとらわれない活動主体の探究学習を行う。外部人材との連携を通して具体的な活動計画を立て、その実践を目指す。

**A.地域共創ゼミ**
まちづくりの観点のもとで体験学習を行い、市政について考え、具体的な施策を提案する。

**B.データサイエンスラボ**
ビッグデータを用いて分析を行い、その結果を社会に還元することを目指す。

**C.ビジネス経営ゼミ**
企業と連携してビジネスアイディアを生み出し、その提案や運営を目指す。

**D.メディア創成ラボ**
クリエイターと連携して動画制作やSNSツールの活用、アプリ開発を行い、専門技術を学ぶ。

### ③ 探究発表

年間を通して探究したテーマの発表会を実施。昨年度は全体で探究活動ポスターセッションを実施し、投票によって優秀発表に選ばれた6チームがスライドを使ったプレゼン発表を実施。外部から審査員をお招きし、最優秀発表を決める形式です。

**昨年度の探究成果発表会の様子（2月に実施）**









大学受験

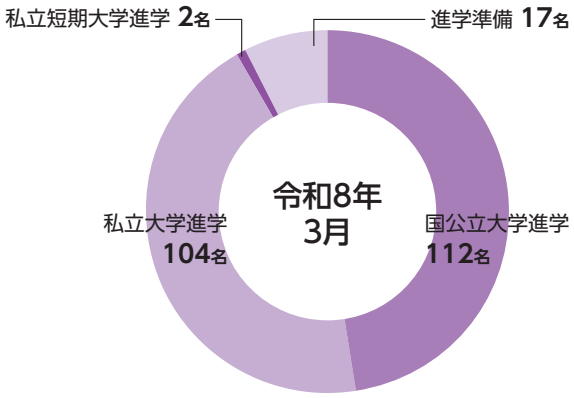
# 国公立大合格者121名達成！

## 一橋大1名・東北大3名・筑波大11名 合格

### ●最近5年間大学入試延べ合格者　（　）内は現役合格者を示す。

| 入学年度 | 四年生大学 | | |
|---|---|---|---|
| | 国立 | 公立 | 私立 |
| 令和８年 | 89（88） | 32（32） | 445（440） |
| 令和７年 | 101（100） | 24（23） | 516（507） |
| 令和６年 | 100（94） | 31（31） | 658（626） |
| 令和５年 | 112（110） | 42（40） | 525（511） |
| 令和４年 | 112（105） | 36（36） | 595（544） |

### ●卒業生進学者数




### ●最近2ヵ年の主な大学の合格状況

#### 国立大学

| 学校名 | Ｒ８年度 | | Ｒ７年度 | |
|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 現役 | 合計 | 現役 |
| 北海道教育大函館校 | | | 1 | 1 |
| 岩手大 | | | 2 | 2 |
| 東北大 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 秋田大 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 山形大 | 3 | 3 | | |
| 福島大 | 2 | 2 | 7 | 7 |
| 茨城大 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| 筑波大 | 11 | 11 | 3 | 3 |
| 宇都宮大 | 14 | 14 | 21 | 21 |
| 群馬大 | 1 | 1 | 4 | 4 |
| 埼玉大 | 10 | 9 | 7 | 7 |
| 千葉大 | 1 | 1 | 3 | 3 |
| お茶の水女子大 | 1 | 1 | | |
| 電気通信大 | 1 | 1 | | |
| 東京大 | | | 1 | 1 |
| 東京外国語大 | | | 1 | 1 |
| 東京学芸大 | 1 | 1 | 3 | 3 |
| 東京農工大 | 1 | 1 | | |
| 一橋大 | 1 | 1 | | |
| 横浜国大 | 1 | 1 | | |
| 上越教育大 | 1 | 1 | | |
| 新潟大 | 1 | 1 | 4 | 3 |
| 金沢大 | | | 1 | 1 |
| 山梨大 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 信州大 | | | 2 | 2 |
| 静岡大 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 奈良女子大 | | | 1 | 1 |
| 京都工芸繊維大 | | | 1 | 1 |
| 広島大 | 2 | 2 | | |
| 高知大 | | | 1 | 1 |
| 福岡教育大 | | | 1 | 1 |
| 宮崎大 | | | 1 | 1 |
| 国立大学計 | 89 | 88 | 101 | 100 |

#### 公立大学

| 大学名 | Ｒ８年度 | | Ｒ７年度 | |
|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 現役 | 合計 | 現役 |
| 青森県立保健大 | | | 1 | 1 |
| 岩手県立大 | | | 2 | 2 |
| 宮城大 | 1 | 1 | | |
| 秋田県立大 | 2 | 2 | | |
| 国際教養大 | 1 | 1 | | |
| 会津大 | | | 2 | 2 |
| 福島県立医大 | | | 2 | 2 |
| 茨城県立医療大 | 7 | 7 | 3 | 3 |
| 前橋工科大 | | | 1 | 1 |
| 群馬健康科学大 | 1 | 1 | | |
| 群馬県立女子大 | 1 | 1 | | |
| 高崎経済大 | 5 | 5 | 2 | 2 |
| 埼玉県立大 | 3 | 3 | | |
| 千葉保健医療大 | 1 | 1 | | |
| 東京都立大 | 1 | 1 | 2 | 2 |
| 神奈川保福大 | 1 | 1 | | |
| 横浜市立大 | | | 1 | 1 |
| 新潟県立大 | | | 2 | 2 |
| 都留文科大 | 3 | 3 | 4 | 3 |
| 長野大 | 1 | 1 | | |
| 長野県立大 | | | 1 | 1 |
| 諏訪東京理科大 | 1 | 1 | | |
| 静岡県立大 | 1 | 1 | | |
| 静岡文化芸大 | 1 | 1 | | |
| 大阪公立大 | | | 1 | 1 |
| 芸術文化観光職大 | 1 | 1 | | |
| 公立大学計 | 32 | 32 | 24 | 23 |

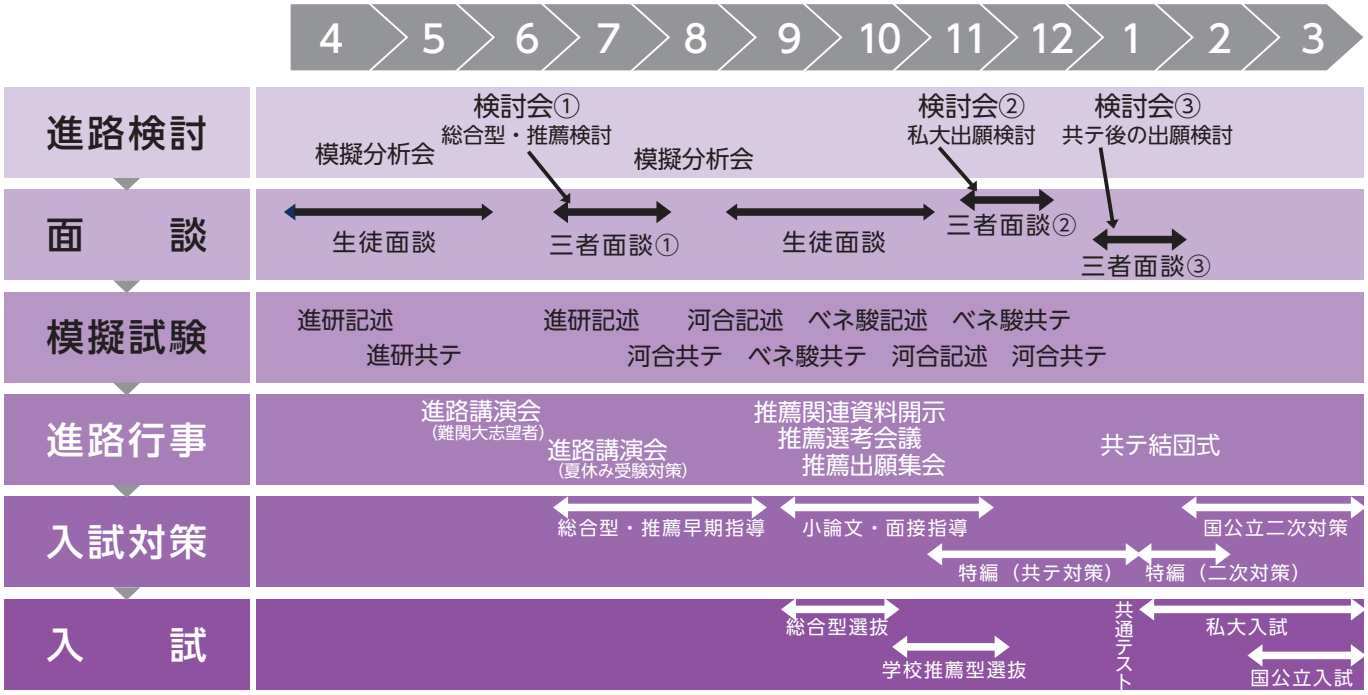
#### 私立大学

| 大学名 | Ｒ８年度 | | Ｒ７年度 | |
|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 現役 | 合計 | 現役 |
| 自治医大 | 1 | 1 | 3 | 3 |
| 国際医療福祉大 | 10 | 10 | 6 | 6 |
| 白鷗大 | 10 | 10 | 16 | 15 |
| 獨協大 | 16 | 16 | 26 | 25 |
| 文教大 | 15 | 15 | 31 | 31 |
| 千葉工大 | 29 | 29 | 37 | 37 |
| 青山学院大 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 亜細亜大 | 1 | 1 | 1 | 1 |

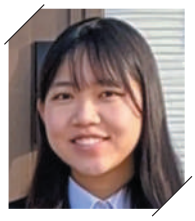
#### 私立大学

| 大学名 | Ｒ８年度 | | Ｒ７年度 | |
|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 現役 | 合計 | 現役 |
| 桜美林大 | | | 2 | 2 |
| 学習院大 | 6 | 6 | 3 | 3 |
| 北里大 | 1 | 1 | 5 | 5 |
| 国学院大 | 3 | 3 | 2 | 2 |
| 国士館大 | 5 | 5 | 6 | 6 |
| 駒澤大 | 16 | 16 | 13 | 13 |
| 芝浦工大 | 9 | 9 | 13 | 13 |
| 順天堂大 | 6 | 6 | 5 | 5 |
| 上智大 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 昭和女子大 | 3 | 3 | 2 | 2 |
| 成蹊大 | 5 | 5 | 2 | 2 |
| 成城大 | 2 | 2 | 4 | 4 |
| 専修大 | 6 | 6 | 9 | 9 |
| 大東文化大 | 13 | 13 | 20 | 20 |
| 玉川大 | 2 | 2 | 3 | 3 |
| 中央大 | 4 | 3 | 6 | 6 |
| 津田塾大 | 4 | 4 | 2 | 2 |
| 東海大 | 7 | 7 | 16 | 16 |
| 東京女子大 | 3 | 3 | | |
| 東京電機大 | 10 | 10 | 19 | 19 |
| 東京農大 | 11 | 11 | 4 | 4 |
| 東京理科大 | 9 | 9 | 5 | 5 |
| 東邦大 | 6 | 6 | 5 | 5 |
| 東洋大 | 33 | 32 | 40 | 40 |
| 日本大 | 31 | 31 | 38 | 35 |
| 日本女子大 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 法政大 | 12 | 12 | 19 | 17 |
| 武蔵大 | 2 | 2 | 4 | 4 |
| 武蔵野大 | 18 | 18 | 8 | 8 |
| 明治大 | 12 | 11 | 11 | 11 |
| 明治学院大 | 5 | 5 | 10 | 10 |
| 明治薬大 | 7 | 7 | 3 | 3 |
| 立教大 | 7 | 7 | 6 | 6 |
| 早稲田大 | 5 | 4 | 3 | 3 |
| 神奈川大 | 12 | 12 | 13 | 13 |
| 中京大 | | | 1 | 1 |
| 立命館大 | 2 | 2 | | |
| 関西学院大 | 1 | 1 | | |
| その他 | 78 | 77 | 87 | 85 |
| 私立大学計 | 445 | 440 | 516 | 507 |

## 高等学校第3学年進路年間計画




### 先輩からのメッセージ



#### 白石 花果

**東北大学医学部保健学科看護学専攻**

私は下妻一高に入学して、多忙ながらも充実した3年間を過ごすことができました。下妻一高の魅力は、勉強はもちろん、部活動や行事、課外活動など、自分が「やりたい」と思ったことを実現できる環境が整っているところです。
私は吹奏楽部に入部し、コンクールやミニコンサートに向けて練習を重ねる一方で、東大クラブや英語スピーチコンテストにも参加しました。
また、下妻一高にはたくさんの素敵な出会いがあります。勉強と部活動の両立や大学受験など、大変なことも多くありましたが、努力を惜しまない友人たちの姿に励まされ、自分も奮い立たせることができました。苦しさを共有しながら、一緒に放課後に勉強した時間は、今でも楽しい思い出として心に残っています。
先生方も、不安なことや分からないところがあると、何度でも納得いくまで親身になって相談にのってくださいました。ぜひ、下妻一高に入学したら、たくさん楽しんで、いろいろなことに挑戦して、ときには休みながら、自分だけの素敵な高校生活を送ってください。



#### 亀﨑 匠史

**筑波大学社会・国際学群社会学類**

私は下妻一高で過ごした3年間の高校生活のなかで部活動や勉強を通して様々な経験を得ることができました。私は陸上部に所属していました。部活動の練習時間と勉強時間の両立を図るためにスケジュール管理を徹底していました。これによって限られた時間で効率よく勉強をするための優先順位といった要領を身に付けることができました。この習慣は受験期にとても役立ちました。下妻一高では部活動に所属している人が多数派なので、大会の時期で忙しくなっても、授業の進度が遅れる心配がありません。また、目標から逆算して今取り組むべき課題に自分から取り組むという姿勢も身に付けることができました。中学校から高校へと学校生活の自由度が上がるので、自発的に動く力が自ずと身に付きます。さらに周囲とコミュニケーションをとる能力も得られます。難しい問題に直面したとしても、下妻一高には勉強が得意な生徒が集まるので互いに助け合って取り組むことができます。皆さんも下妻一高に入学して有意義な高校生活を送れるようがんばってください。



#### 髙須 陽輝

**東京外国語大学言語文化学部スペイン語専攻**

私の下妻一高での3年間はとても充実したものであったとともに、すごく大変でもありました。生徒においては、同級生も先輩も後輩も皆真面目ないい人で、過ごしやすい環境でした。勉強面は、最初は中学校と比べてかなり授業が早く感じられますが、すぐに慣れますし、万が一理解できなくてもどの先生も分かるまで教えてくれます。受験期にも、先生方には本当に多くの助けを頂きました。部活動では、自分は野球部に所属していました。3年間で人間的に大きく成長し、心の強さも体の強さも付きました。下妻一高では「文武不岐」という信念を大事にしており、勉学と部活等を別々のものとしてではなく、一つのものとして捉えるべきだという言葉です。片方だけに偏らず相乗的に成長していけます。また、学校行事はどれもとても楽しく、クラスが一気に仲良くなれます。為桜祭、クラスマッチ、ブリティッシュヒルズでの宿泊や修学旅行、踏破会など、モチベーションが上がるような行事がいくつもあります。もし進学する高校に迷っているなら、ぜひ下妻一高へ入学して充実した高校生活を送ってください。



#### 藏内 日来

**茨城大学工学部都市システム工学科**

「家から近くて、姉が通っていたから。」そんな軽い気持ちで私は下妻一高を受験することを決めました。ですが、今では『妻一出身』ということに、自信と誇りを持っています。私は、バスケ部に所属していました。試合シーズンと試験期間が重なることもしばしばあり、バスの移動中や試合の合間に睡魔と戦いながら課題を進めて、皆でなんとか赤点を回避。毎日、課題と寝不足と筋肉痛で忙しくて、言い訳する暇もないほどせわしない日々が、今ではとても恋しいです。私が思う妻一の一番の魅力は『人柄の良さ』です。みんな素直でまっすぐで、何をするにも協力的で献身的。周りの友達に私は何度も救われました。この人と出会っていなかったら、私の人生はどうなっていたのだろうと不安になるくらい、大切な友達もできました。皆さんはどんな高校生活を送りたいですか?そして卒業した先にどんな未来を夢見ていますか?妻一は、高校生活を楽しむだけでなく、その先まで多くの選択肢を広げてくれる学校だと思っています。一生に一度のキラキラな青春時代を、ぜひ妻一で過ごしてみませんか。

## 学校行事






**4月**
入学式
対面式
部活動紹介
生徒総会



**5月**
定期戦



**6月**
為櫻祭

**7月**
野球応援

**9月**
為櫻オリンピック
生徒会長選挙



**10月**
修学旅行
ブリティッシュヒルズ

**11月**
踏破会



**3月**
卒業式
生徒会長選挙







# 定期戦 常総野の早慶戦

第66代　爲櫻應援團長
3年2組 **遠藤 羽夏**（下館市立下館南中学校出身）

下妻一高と水海道一高が、両校のプライドと伝統をかけて部活動の総当たり戦を行う「定期戦」。地域の方々を含め、沢山の方々の温かいサポートにも支えられ、今年は記念すべき第89回を迎えました！「部活動の総当たり戦」と聞くと運動部だけが主役に思えるかもしれませんが、決してそうではありません。日頃の成果を発揮する選手はもちろん、熱いエールを送る生徒、全員が主役になれる行事です。まさに「心を一つに」を体現する定期戦。現在、下高は怒涛の16連勝を突き進んでいます！
来年は水海道一高での開催となります。未来の後輩である皆さんと一緒に、この熱い伝統を繋ぎ、全力で応援できる日を楽しみにしています！











# 為櫻祭

為櫻祭実行委員長
3年6組 **中島 未央**（境町立境第一中学校出身）

今年度の文化祭は、PayPayの導入や野外ステージでの有志発表、入場用の証明書発行など、これまでにない新しい取り組みにたくさんチャレンジしました！
その結果、一般公開日の来校者はなんと3,000人を超え、地域全体を巻き込む大盛り上がりのビッグイベントになりました。時代が変わっていく中で、私たち下妻一高も毎年どんどん進化しています！
前例のない企画ばかりで大変なこともありましたが、自分たちでイチから考え、みんなが全力で楽しみ、大きなトラブルもなく“生徒主体で作り上げる文化祭”を大成功させることができました。
私自身も文化祭実行委員長として企画や運営に携わり、数え切れないほどの成長と学びを得ることができました。
これから下妻一高に入学するみなさん、次はぜひ“参加する側”から“運営する側”になって、私たちと一緒に新しい伝統を作っていきませんか？

部活動

# “文武不岐”の精神で人間力を磨く

## 高等学校

●運動部

ラグビー部　剣道部　野球部　バスケットボール部　卓球部　バレーボール部　硬式テニス部　ソフトテニス部 サッカー部　陸上競技部　弓道部　バドミントン部　柔道部　應援團（リーダー部・チアリーダー部）　総合部

●文化部

文芸・新聞部　英語部　弦楽部　美術部　科学部　囲碁将棋部　クッキング部　ボランティア部　書道部　ダンス部　放送部　写真部　演劇部　茶・華道部　吹奏楽部　漫画研究部　軽音楽部　キャリア探究部

## 附属中学校

●運動部

サッカー部　女子バレーボール部　剣道部　ソフトテニス部　陸上競技部　應援團（リーダー部）　総合部

●文化部

科学部　演劇部　美術部　軽音楽部





















ENGLISH
PRESENTATION
FORUM











からだのなかの大行進



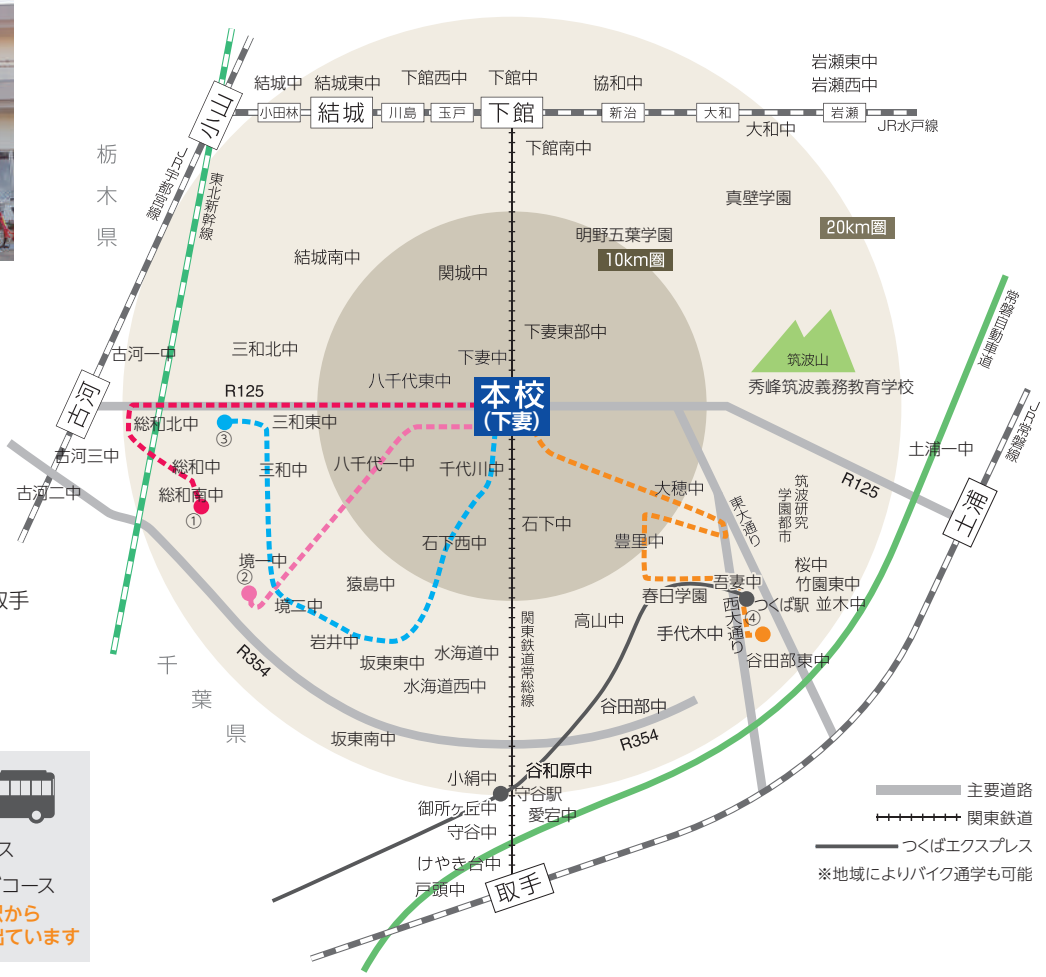


## アクセス・出身校

# 常総線下妻駅西口 徒歩30秒（県内最短）
# スクールバス 4コース 朝 1便 帰り2便 (16:30, 18:40)



▲下妻駅




## 鉄道

水戸線
下館駅（終点） ⇔ 下妻駅 ⇔ 守谷駅 ⇔ TX 至取手
20分　41分

## スクールバス

**スクールバスコース**

- ①Aコース
- ②Bコース
- ③Cコース
- ④つくばコース

つくば駅からバスが出ています

※中学生はつくばコースのみ

## 出身中学校別生徒数（R8）

| 中学校 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 下妻第一高等学校附属 | 37 | 39 | 0 | 76 |
| 下　妻 | 12 | 19 | 26 | 57 |
| 東　部 | 10 | 10 | 15 | 35 |
| 千代川 | 17 | 6 | 8 | 31 |
| 下　館 | 14 | 7 | 6 | 27 |
| 下館西 | 3 | 1 | 5 | 9 |
| 下館南 | 11 | 6 | 11 | 28 |
| 関　城 | 12 | 4 | 10 | 26 |
| 協　和 | 4 | 1 | 3 | 8 |
| 高　山 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 谷田部東 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 豊　里 | 6 | 3 | 7 | 17 |
| 大　穂 | 5 | 7 | 6 | 18 |
| 高崎 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 吾妻 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 桜 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 水海道 | 2 | 3 | 3 | 8 |
| 鬼　怒 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 水海道西 | 2 | 7 | 1 | 10 |
| 石　下 | 6 | 8 | 4 | 18 |
| 石下西 | 4 | 7 | 5 | 16 |
| 古河第三 | 1 | 1 | 4 | 6 |

| 中学校 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 総　和 | 2 | 2 | 6 | 10 |
| 総和北 | 0 | 0 | 4 | 4 |
| 総和南 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 三　和 | 4 | 5 | 4 | 13 |
| 三和北 | 3 | 0 | 3 | 6 |
| 三和東 | 2 | 1 | 4 | 7 |
| 八千代第一 | 5 | 13 | 5 | 23 |
| 八千代東 | 5 | 6 | 4 | 15 |
| 岩瀬東 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 岩瀬西 | 3 | 1 | 1 | 5 |
| 大　和 | 1 | 1 | 3 | 5 |
| 桜　川 | 0 | 4 | 0 | 4 |
| 結　城 | 4 | 2 | 6 | 13 |
| 結城南 | 2 | 4 | 3 | 9 |
| 結城東 | 2 | 6 | 7 | 15 |
| 境第一 | 8 | 4 | 8 | 20 |
| 境第二 | 2 | 3 | 8 | 13 |
| 岩　井 | 4 | 1 | 5 | 10 |
| 坂東東 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| 坂東南 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 猿　島 | 1 | 3 | 8 | 12 |
| 谷和原 | 3 | 1 | 0 | 4 |

| 中学校 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 小絹 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 伊　奈 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 守　谷 | 5 | 6 | 1 | 12 |
| 愛　宕 | 1 | 8 | 1 | 10 |
| 御所ヶ丘 | 11 | 6 | 11 | 28 |
| けやき台 | 3 | 5 | 1 | 9 |
| 土浦第三 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 石　岡 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 戸　頭 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 霞ヶ浦 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 龍ケ崎 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 明野五葉 | 5 | 5 | 6 | 16 |
| 秀峰筑波 | 3 | 4 | 9 | 16 |
| 学園の森 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 研究学園 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 春日学園 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 桃山学園 | 0 | 3 | 7 | 10 |
| 真壁学園 | 5 | 0 | 0 | 5 |
| 新治学園 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 栃木県久下田 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 240 | 234 | 238 | 712 |

## 出身小学校別生徒数（R8）

| 小学校 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 下妻 | 4 | 3 | 3 | 10 |
| 大宝 | 2 | 1 | 3 | 6 |
| 上妻 | 2 | 0 | 3 | 5 |
| 総上 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 豊加美 | 1 | 6 | 0 | 7 |
| 宗道 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 高道祖 | 1 | 2 | 0 | 3 |
| 三妻 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 菅生 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 大生 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| 岡田 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| 玉 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 石下 | 0 | 2 | 4 | 6 |
| 豊田 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 飯沼 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 結城西 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 下館 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 大田 | 0 | 1 | 0 | 1 |

| 小学校 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 関城西 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 関城東 | 2 | 1 | 1 | 4 |
| 新治 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 明野五葉 | 0 | 2 | 0 | 2 |
| 神大実 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 生子管 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 沓掛 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 坂戸 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 雨引 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 樺穂 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 大国 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 桃山 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 真壁学園 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 八俣 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 中結城 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 西豊田 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| 川西 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 静 | 0 | 0 | 1 | 1 |

| 小学校 | 1年 | 2年 | 3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 竹園西 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 沼崎 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 今鹿島 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 上郷 | 2 | 0 | 1 | 3 |
| 大曽根 | 0 | 5 | 0 | 5 |
| 前野 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 吉沼 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 要 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 研究学園 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 秀峰筑波 | 3 | 0 | 2 | 1 |
| 学園の森 | 1 | 0 | 2 | 2 |
| 守谷 | 0 | 1 | 1 | 3 |
| 黒内 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 小絹 | 2 | 0 | 0 | 2 |
| 陽光台 | 1 | 1 | 0 | 1 |
| 富士見ヶ丘 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 40 | 40 | 40 | 120 |


## 茨城県立下妻第一高等学校・附属中学校

304-0067　茨城県下妻市下妻乙226-1
0296(44)5158(代表)
0296(43)9172
https://www.shimotsuma1-h.ibk.ed.jp/
https://www.shimotsuma1-jh.ibk.ed.jp/
koho@shimotsuma1-h.ibk.ed.jp(高)
koho@shimotsuma1-jh.ibk.ed.jp(中)



この冊子は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。